

数理情報研究科外国語検定試験 2015年度 要項

数理情報研究科では、南山大学学位規程第11条第2項に従い、博士論文提出者の外国語の学力を確認するための方法の1つとして外国語検定試験を行います。数理情報研究科において博士論文を提出するためには、原則として下記の4科目のうち1科目に関する英文読解、英作文の2種類の英語検定試験に合格していなければなりません。

外国語検定試験科目

システム運用工学，情報分析科学，情報工学，通信工学

試験日

	英文読解	英作文
秋季	2015年7月4日（土）11：00－12：00	13：00－14：00
春季	2016年2月20日（土）11：00－12：00	13：00－14：00

受験申込

秋季は2015年6月19日（金）までに、春季は2016年2月5日（金）までに、所定の用紙で、教務課に申し込んでください。

受験上の注意

試験会場で辞書（英和，和英，電子辞書も可）を使用することができます。

合格最低点

英文読解，英作文とも70点です。

外国語検定試験実施要領

南山大学学位規程第 11 条第 2 項にさだめる外国語の学力を確認する方法の 1 つとして、数理情報研究科では以下の要領で外国語検定試験を行う。

- 1) 試験科目は、システム運用工学，情報分析科学，情報工学，通信工学の 4 科目とする。このうち 1 科目について、英文読解，英作文の 2 種類の英語検定試験に合格していることをもって、博士論文の審査に際する外国語の学力を確認する。
- 2) 試験は秋季と春季に行う。試験日程，受験申込の期限は各年度の要項で定める。申込場所は瀬戸キャンパス事務部第 2 課教務係とする。申込用紙は所定の用紙とする。
- 3) 試験時間は、各科目，各種類 60 分とする。
- 4) 配点は各科目，各種類 100 点とし，各科目の合格最低点は 70 点とする。

参考：

南山大学学位規程第 11 条

第11条

第5条第2項による学位論文の提出があったときは、学位審査委員会は、博士論文の審査および最終試験と併せて学力を確認するための試験を行なうものとする。なお、本学大学院研究科の博士後期課程において3年以上在学し、所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた者がその後5年以上を経過し、博士論文を提出し審査を請求するとき、また同じとする。

② 学力を確認するための試験は、筆記および口頭で行ない、外国語については 2 種類を課する。ただし、当該研究科委員会が学歴、業績等により学力の確認を行ない得ると認めるときは、試験の全部または一部を免除することができる。